

はっする

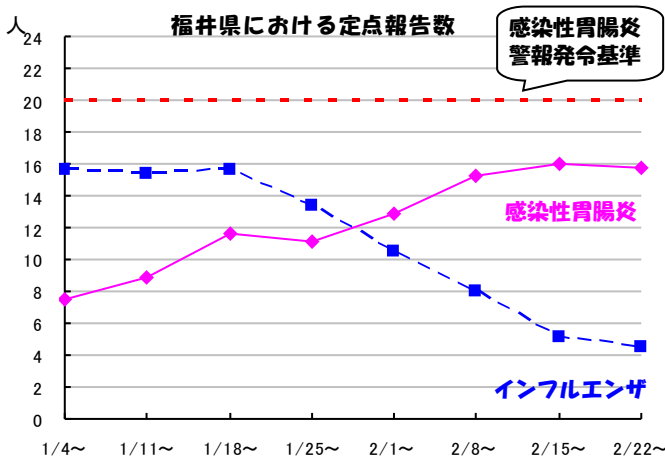


福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター

県内で感染性胃腸炎が増加中！

福井県内でも猛威を振るった新型インフルエンザは、11月にピークを迎えて以降減少を続け、2月24日にインフルエンザ警報が解除されましたが、感染性胃腸炎の定点報告数は年明けから増加しており、今後も更なる増加が懸念されます。

県内の施設でも今年に入ってからノロウイルスの集団感染がありました。ノロウイルスの感染経路は食事を介する経口感染がほとんどで、感染予防には日々の**手洗い**が非常に重要です。各機関でも個人でも手洗いを徹底するとともに、施設・病院では汚物の処理方法等を再確認し、感染予防に努めてください。



※ 感染性胃腸炎には注意報発令基準はありません

〈予防対策〉

- ☆1 作業1手洗い…石鹸と流水で30秒以上！
- ☆吐物・便の適切な処理…エプロン、マスク、手袋を使用して感染拡大防止を！
- ☆予防消毒…多くの人が触る場所(ドアノブ等)を念入りに！
- ☆部屋の換気…こまめな換気を心がけましょう！

麻しん予防接種の積極的勧奨を！

国は2007年の麻しん流行を期に、2012年の麻しん排除を目的とし、「麻しん予防接種率**95%**以上」を目標に掲げています。

今年度も残りわずかです。未接種者には予防接種の積極的勧奨をお願いします。

麻しん予防接種率(%) (H21/12/31 現在)

市町名	第1期	第2期	第3期	第4期
小浜市	69.2	79.9	88.9	80.6
高浜町	47.9	79.4	81.3	86.2
おおい町	74.7	69.4	86.9	81.3
若狭町	77.5	77.6	73.1	89.5
県内	78.7	79.7	87.6	81.4

3月24日は「世界結核デー」です

若狭管内では平成21年に10名の結核患者が発生し、6名が高齢者、4名が30代の若年者でした。患者の多くは風邪と勘違いし、受診が遅れる傾向にあります。

長引く咳は**赤信号**！！

「咳、発熱が**2週間**以上続いたら医療機関受診勧奨を！！」

福井県感染症発生動向調査速報 (5週 2/1~8週 2/28)

- 2類 結核 3名(1名)
- 3類 腸管出血性大腸菌感染症 1名
- 4類 レジオネラ症 1名

* ()内は若狭管内の発生

発信者 若狭健康福祉センター

担当 健康増進課 永田・辻

TEL : 0770-52-1300

FAX : 0770-52-1058

MAIL : w-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp

※ ご意見、ご感想お待ちしております。

